

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和	3年	10月	21日	(木)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	12名				

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	9人	2人	人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・利用開始前に得た情報を共有し、迎え入れる準備を行う。 ・その方に合った声掛けやコミュニケーションを多く取り、利用者や家族との信頼関係を築く。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・事前情報や利用後の情報で何が不足しているかを職員に聞き取りを行い、ケアマネが確認後周知するようにした。 ・送迎時等にしっかりと利用中のご様子をお伝えするようにした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できて いない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		10	2		12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		8	4		12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	1	9	2		12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?		8	3	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・事前に情報を確認し申し送りを行った。 ・不明な点は担当職員や関わった職員に確認し情報を共有している。 ・新規利用の方には特に積極的に職員から話しかけている。 ・ご利用者に寄り添えるよう、声のトーンや話し方等個々に変えて対応した。 ・情報には必ず目を通し、ミーティング等でもう一度確認し共有している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・急な新規受け入れの際は情報不足や申し送りが足りない事があった。 ・ご家族が必要としている支援や関係作りがあまり行えていない。 ・新規利用の方の興味ある作業や活動を提供できなかった。 ・情報ばかりに気を取られ、ミーティング等で確認不足がある時がある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・急な利用開始となってもケアマネを中心に事前情報を集め、開始後にも現場スタッフの気付きで不足の情報を確認する。 ・ケアマネだけでなくスタッフ全員で情報を集め周知する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3年 10月 21日 (木)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
	前回の課題について取り組めましたか?	人	8人	4人	人	12人
前回の改善計画		・担当を中心に本人と向き合い、希望を把握して目標を目指した関わりを行う。				
前回の改善計画に対する取組み結果		・前半は業務の効率が悪く関わりが薄かったが、後半は業務改善を行い個々に関わる時間が多くなった。個人目標の設定やそれに向けた取り組みを実践する事が出来ていた。				

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		6	6		12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		9	3		12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		4	8		12
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		3	8	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・しっかりとご本人との時間作りをし、ニーズの確認ができている。 ・ご家族の意向、気持ちを確認している。 ・活動や作業を行う際にはしたい事、したくない事の確認を行っている。 ・本人の様子や直接の対話を元に具体的な支援や関わりについて一緒に考えようとする事が出来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・コミュニケーションを取る事が困難で目標が引き出せていなかった。日々の関わりも薄かった。 ・目標が不明な方もおり、目標を目指した関わりができていない。 ・業務の時間配分が出来ていない時があり、目標に対しての関わりが持てない時があった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・目標の設定や実践が個々によってバラつきがある為、業務改善と効率化を図り利用者様全員としっかりと関わりが持てるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3年 10月 21日 (木)

3. 日常生活の支援

メンバー 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	8人	4人	人	12人

前回の改善計画	・知り得た情報を常に共有してその方に合った支援を行い、それをさらに共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・毎日のミーティングで確認、共有を行った。 ・業務日誌や申し送りノートをしっかり活用するようにした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		3	8	1	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	10	1		12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		7	4	1	12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1	10	1		12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?		10	2		12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・本人の体調や体の状況に合わせた介助や支援は情報を共有し行えている。 ・不穏や不安になったご利用者にはスタッフが寄り添い、傾聴し対応している。 ・本人の状況に変化があった時、ミーティング等で話し合い支援の仕方を状況に合わせて変更している。 ・表情を見るようにしており、いつもと違うなど感じたら声を掛け必要によりバイタル測定も行っている。 ・利用前後の共有された情報があり、情報に沿った支援が行なえている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・共有不足でミーティング時に把握していないスタッフがいた。 ・以前の暮らしや気持ち、本音等はあまり聞けていない。 ・担当の利用者を優先してしまっていた。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・共有や把握不足がないよう、業務中の会話の中で確認を行う。職員間で声を掛ける、声を出す事が日常となり確認ができるようにする。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3年 10月 21日 (木)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
	前回の課題について取り組めましたか?	人	6人	5人	1人	12人

前回の改善計画
・会話の中から自宅でのどのように過ごしているかを探り、支援に活かしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果
・業務改善を行い活動やコミュニケーションが取れるようにした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		6	6		12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		7	4	1	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		4	8		12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		4	6	2	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・自宅での体調面の確認は行っている。
・会話の中から自宅での過ごし方を聞く事が出来ている。
・コミュニケーションを多く取るようにしており、話を聞くようにしている。
・送迎時や連絡帳で自宅での様子を伺う事が出来ている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・コミュニケーションが足りない。
・今までの生活等の話ができていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
・コミュニケーションがしっかり取れている方と足りない方がいる為、足りない所を把握しご利用者全員の声が聞けるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3年 10月 21日 (木)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	7人	5人	人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・その方に合った柔軟な支援が行なえるよう、本人や家族と細かな情報交換・共有を行う。又、必要により資源へと繋げていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・関わった職員がミーティングや申し送りノートの活用で共有する事が出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		4	5	3	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	8	1		12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?		9	3		12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?		10	2		12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・訪問リハビリや福祉用具への依頼や協力を得て対応できている。 ・ご利用者やご家族の希望に添って利用内容の変更や、体調等の変化があった際は職員間での共有を行い、ご家族にも連絡している。 ・気付いた事はミーティングで話し、申し送りノートにも記載し共有している。 ・ご利用者のニーズに応じ「通い」予定が「訪問」や「宿泊」に変更し対応している。 ・送迎時等、ご家族との会話を大切にしている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・全職員での情報共有ができていない事がある。 ・具体的な内容の共有が先行し、心情に基づく共有が出来ていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングや申し送りノート、業務日誌を活用し情報の共有を行っているが足りない時もある為、発言や声掛けを行いながら小さなモレをなくして行く。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3年 10月 21日 (木)

6. 連携・協働

メンバー 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	3人	5人	3人	12人

前回の改善計画	・コロナウイルスの影響がまだまだ懸念されるが、地域行事には積極的に参加させて頂く。 (令和2年度は、駅前植栽に参加させて頂いた。)
前回の改善計画に対する取組み結果	・実際コロナウイルスの影響は大きかったが、駅前植栽に参加する事ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?		5	1	6	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		3	2	7	12
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?		1	3	8	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?		1	3	8	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・コロナ禍の影響はあるが、昨年度よりも地域の会議に参加できている。 ・地域行事の駅前植栽に参加する事ができ、地域の方と話をする事が出来て良かった。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・コロナ禍の影響で、例年参加している地域の行事に参加できていない。 ・近隣に事業所の事をPRできていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・コロナウイルスの蔓延防止策を取りながら、地域の方々と交流を図って行く。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3年 10月 21日 (木)

7. 運営

メンバー 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?		7人	5人		12人

前回の改善計画
・お互いに意見が言えフォローできるように、職員全員が全ての業務をしっかりと把握する。

前回の改善計画に対する取組み結果
・お互いに声が掛けられるよう、業務円滑7大用語を作成し実施している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?		5	7		12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?		9	3		12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		5	4	3	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		4	3	5	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・外部の意見を反映できるように、スタッフ会議等でしっかり伝えている。
・ミーティング等で気付いた事は発言している。
・苦情や意見等あればすぐに対応している。
・コロナで地域の活動に参加出来ないが医療連携等で地域と協働した取組みをしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域の必要とされる拠点となれていない。
・コロナウイルスの影響で地域の活動に参加できなかった。
・問題解決に時間がかかってしまう。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
・ミスやモレをなくすことができる様、業務円滑7大用語を活用し、いつでもお互いに声を掛けあい、お願いし合える関係性を築く。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3年 10月 21日 (木)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況 個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		5人	7人		12人

前回の改善計画

- ・ 苦情やヒヤリハットに挙げた事を繰り返さないよう、各自責任を持って行動する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・ ヒヤリハットの書式に、関わった職員の状況や見解を記入する欄を設け、原因や対策を更に分析するようにした

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか		4	5	3	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		5	2	5	12
③	地域連絡会に参加していますか			4	8	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		3	7	2	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ 日々のミーティングやその後の会議等で重要事項や再発防止の為の話をしている。
- ・ その人に必要な研修に参加できている。
- ・ ヒヤリハットの内容は同じ事が起こらないよう細心の注意を払っている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・ リスクマネジメントに取り組んでいるが、同じヒヤリハットを繰り返す事がある。
- ・ コロナウイルスの影響にて、以前のように研修に参加できていない。
- ・ ヒヤリハットがあがった際の検討が遅い場合がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・ ヒヤリハットの集計を行い、同じヒヤリを繰り返さないようどの場面のどういう事がヒヤリにあがっているのか共有し再発防止に努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3年 10月 21日 (木)

9. 人権・プライバシー

メンバー 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	9人	2人		12人

前回の改善計画
・身体拘束や虐待は行われていないが、何が身体拘束や虐待に当たるのかを再度学ぶ。

前回の改善計画に対する取組み結果
・不適切虐待防止係を作り、虐待のアンケートを基に説明を行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	6	6			12
②	虐待は行われていない	3	8	1		12
③	プライバシーが守られている	3	7	2		12
④	必要な方に成年後見制度を活用している		3	5	4	12
⑤	適正な個人情報の管理ができています	1	9	2		12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・どのような行為が拘束や虐待になるのかを理解し、実践している。
・個々に合った対応が出来ている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・優先順位で動いてしまい、利用者様に「待って下さい」と言ってしまった事があった。
・使っている言葉がきつく感じられる事があった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
・身体的な虐待等は行われていないが、言葉や態度が誤解を与えるものではないかを自身で振り返る事ができ、お互いに声を掛けあえる環境を作る。